

末摘花(大・横・池・肖・三・穂・吉・相・徹・証・

正・紹・巴・湖)

02 01 01 思へともおもへんと証

02 01 01 をくれしをくれしほと池肖三穂証紹巴

湖をくれし(程の)「徹ハ朱」穂徹

02 01 01 とし月とし相

02 01 01 ふれとふれとも池

02 01 02 こゝもかしこもこゝもかしこも穂

02 01 03 うちとけたりしなつかしかりし池肖三穂証

正紹巴湖なつかしかり(うちとけたりイ)し

池

02 01 03 あはれにあは(は)れに池

02 01 03 なる物なうにるものなく横

02 01 03 恋しくこひしう横相こひしく(う)「朱」

徹

02 01 03 おもほえ給ふおほえたまふ横穂相紹巴湖お

も(イ無)ほえ給ふ「朱」徹

02 01 04 おほえはなく覚はなう穂おほえなく

吉

02 01 04 つましき事つましきことの横

02 01 05 御みゝとめ給はぬ御め(みゝ)とめ(ま

り)たまはぬ横御みゝとまりたまはぬ池三巴

湖御みゝとめ給はぬ肖証正紹

02 01 07 こそこそは横池肖三徹証正紹巴湖

02 01 07 ひとくたりをもひとくたりへをも池※

02 01 07 もてはなれたるはもてはなれたるは「てノ上

カラもヲ書ク」相

02 01 08 いと(いと)穂

02 01 08 つれなうつれなく穂吉

02 01 08 心つよきはたとしへなう心つよきはたと

しへなう「肖ノ後出たハミセケチカ」肖紹心

つよきは(たい)たとしへなう三巴心つよき

はたとしへなく穂

02 01 08 なさけをくるゝなさけをくれたる穂

02 01 09 やうに補入横

02 01 09 すくしはてすすこしはてす穂

02 01 10 あれは(あれは)相

02 01 11 おほかりけるおほかりけり「穂ハるカリカ

微妙」横池肖三吉相徹証正紹巴おほかりけに

湖

02 01 11 うつせみをうつせみに(を)池うつせ(み)

を徹

02 01 11 ねたうねたく穂

02 01 13 みたれたりしみたれししまは横

02 01 13 またナシ横「又」相

02 01 14 大貳の大にのあまきみの池三巴大貳の(尼

君の)「朱」徹大貳のあまの湖

02 01 14 おほいたるかおほへたるか穂おほ(ほ)いたる

か正

02 02 01 うちに(うちに)大池ナシ肖三徹証正紹巴

※

02 02 01 さふらふさふらふか相

02 02 01 兵部のたいふなる兵部のたいふなる横兵

部のたいふなるか肖紹湖(兵部兵部の紹湖)兵

部のたいふなる(かい)「徹ハ朱」三徹巴(兵部

の兵部巴)※

02 02 02 なりけりナシ横なりける池也穂也けり

(るイ)「朱」徹

02 02 02 いとナシ横

02 02 02 いたういたく穂吉

02 02 02 ありけるを君もありけるを君イ本も穂

02 02 02 めしつかひめしつかひ(かひ)池

02 02 03 ははは(は)横

02 02 03 ちくせむのかみの筑前守の巴

02 02 04 ゆきかよふゆきか(よ)ふ池

02 02 04 すゑにすゑにて吉相

02 02 04 いみしういみしく穂

02 02 04 かなしうナシ池肖三穂徹証正紹巴湖

02 02 04 かしつき給ひしかしつきたまふ(ひ)し

穂

02 02 05 心ほそくてこゝろほそうて相

02 02 05 のこりゐたるをのこり(ゐ)たるを池の

こりゐ給たるを肖三紹巴湖のこりゐ給へ(ひ

たい)るを「朱」徹残る給へ(た)るを巴

02 02 05 ものゝついてにことのつゐてに湖

02 02 05 かたりきこえければかたりいてたりければ

穂

02 02 06 あはれのことやとてナシ徹

02 02 06 御心とめて御こゝろをとめて横御(心)

(と)めて池ナシ三湖御心とめて「朱」徹

(御心とめて)巴※

02 02 06 かたちなとかたちなとは池

02 02 06 かたはかたには横

02 02 07 さへきさるへき穂

02 02 08 かたらひ人とかたらひ人とは池

02 02 08 おもへると思給へると巴

02 02 09 ひとくさやひとくさや横

02 02 | 10 いとナシ横
 02 02 | 10 ものし給ふければものしたまひければ横穂
 相徹証湖
 02 02 | 10 をしなへてのをしなへて(の)「朱、次項ト
 一連」徹
 02 02 | 10 てにはてつかひには「相へてノ上カラはヲ書
 ク」横池肖三穂吉相証紹巴湖「(て)つかひ
 には池へてつかひ」には「朱」徹
 02 02 | 10 あらしとなむおもふとの給へはあらしとの
 たまへは横あらしとおもふとかたらひ給池
 肖三穂吉相徹証正紹巴湖
 02 02 | 11 きこしめすはかりにはきこすめすは(は)か
 りには池
 02 02 | 11 あらすや侍らむといへと御心とまるはかりき
 こえなすをあらすや侍らむといへは御心と
 まるはかりきこえなすを横侍らすやあらん
 といへは池肖三穂吉相徹証正紹巴湖(侍らす
 や侍すもや穂)
 02 02 | 12 いたういたく穂
 02 02 | 12 しのひてへしのひて池
 02 02 | 13 ものせむもの陸(せ)ん紹
 02 02 | 13 おもへとおもへとも穂
 02 02 | 14 ほかにそほかにてそ池
 02 03 | 01 あたりはあたりへ(に)は巴
 02 03 | 01 御あたりをあたりを横池肖三徹証正紹(御
 あたりを巴)
 02 03 | 02 こゝにはこゝに肖徹正
 02 03 | 03 かたはらいたきかたわ(は)らいたき池
 ※

02 03 | 03 わさかなわさなり吉
 02 03 | 03 すむへきすんへき相
 02 03 | 03 夜のよの池三吉証紹世(夜)の穂
 02 03 | 03 侍らさめるにと侍さめると穂
 02 03 | 04 あなたにあなたにも侍らさめるときこゆ
 れとなをあなたに紹
 02 03 | 04 たゝナシ相
 02 03 | 04 ひとこゑも「こゑ穂相正湖ひとこゑを(も)
 吉
 02 03 | 05 むなしくてむなしくて正むなしく湖
 02 03 | 05 かへらむかかへらむは徹
 02 03 | 06 うしろめたううしろめたく穂
 02 03 | 06 おもへと思と吉
 02 03 | 06 また「また相
 02 03 | 07 むめのかむめの吉
 02 03 | 07 おかしきをおもしろかしきを「朱徹
 02 03 | 08 まさりナシ吉
 02 03 | 08 思給へらるゝおもひ給へらるゝ池三相証紹
 湖
 02 03 | 08 よのけしきに夜のけはひに池肖三穂徹証正
 紹巴湖夜のよの肖正巴世(夜)の穂よの
 湖(けはひにけはひ(しきイ本)に穂)夜の
 けしきに相
 02 03 | 08 さそはれ侍りてなむなんさそはれ侍りてへな
 ん「(んニミセケチナシ)池さそはれ(侍)て
 なん相※
 02 03 | 09 なむナシ穂
 02 03 | 09 心あはたゝしき心あわ(は)たゝしき穂こゝ
 ろあはたか(た)しき紹

02 03 | 09 えうけたまはらぬえうけたまはらぬ「けんノ
 上カラエヲ書ク」相
 02 03 | 09 きゝしる人こそあはれはしる人こそ池三穂
 巴あはれはきゝしる人こそ池あはれし
 る人こそ徹正哀はしる(聞しるイ)人こそ巴
 きゝしる人こそ(哀はしる人こそイ)湖
 02 03 | 10 あなれあんなれ横
 02 03 | 10 きくはかりやはきくはかりにや相
 02 03 | 11 おかしうをかしく穂
 02 03 | 12 ならねとならねとも吉
 02 03 | 12 ねからのねから(のイ)「朱」徹
 02 03 | 12 きゝにくもきゝにくうも相
 02 03 | 13 いたういたく穂
 02 03 | 13 あれわたりてあれわたり池
 02 03 | 13 さばかりのさは(は)かりの「相ハリノ上カ
 ラはヲ書キ、サラニ傍記」穂相
 02 03 | 13 ふるめかしうふるめかしく穂
 02 03 | 14 とこせくとこせう横相
 02 03 | 14 おもほしのこすおもほしのこす相
 02 04 | 01 かやうのか(う)やうの池
 02 04 | 01 所にこそは所にこそ(へ)横正所にこそ
 相
 02 04 | 01 あはれなる事ともあはれなる事とも横池
 肖三徹証正紹巴湖あはれなる事(とも)横あ
 はれ(なる)ことゝも池
 02 04 | 02 思ひつけても思つて穂吉紹湖ナシ
 相思ひつて穂紹
 02 04 | 02 心はつかしくてこゝろはつかしうて相
 徹

- 02 04 | 03 かとあるいとかとある相
- 02 04 | 03 いたういたく池穂
- 02 04 | 03 みゝならさせゝみゝならせ相
- 02 04 | 04 くもりかちにゝくもりかちにて横くもりかち
ちに相
- 02 04 | 04 侍るめり侍めり池肖三穂吉相徹正紹巴湖
- 02 04 | 04 侍りつる侍つるを穂
- 02 04 | 04 いとひかほにもといひかほにも相
- 02 04 | 05 心のとかにをこゝろのとかに人と(を)横心のとかにも穂
- 02 04 | 05 いたうもいたくも穂
- 02 04 | 06 ほとにても程にて穂
- 02 04 | 06 やみぬるかなや□(み)ぬるかな□ハぬノ書キ損ジカ巴
- 02 04 | 06 ものきゝわくへものきゝわく横物のねきゝわく穂ものゝきゝわく相物きゝわくへき
- 巴
- 02 04 | 06 ほとにもほとへにも横程(ほと)にも池ほとも紹
- 02 04 | 07 ほとへのほとのけはひ湖
- 02 04 | 07 たちきゝたゝ(ち)きゝ相
- 02 04 | 08 ありさまに御ありさまに横肖御ありさまに紹へ御へ有さまに巴有様に湖
- 02 04 | 08 思ひきえておもひきこえて横おもひきこえて池※
- 02 04 | 09 さまにやと様にやと巴
- 02 04 | 10 にはかににわ(は)かに穂
- 02 04 | 10 人のナシ池

- 02 04 | 12 給へる給へる相
- 02 04 | 13 きこえさせ給ふきこえ給させ給池※
- 02 04 | 13 おもふ給へらるゝ思ひたまへらるゝ横穂吉思給へらるゝ相
- 02 04 | 13 おりへりこぞイ無朱徹
- 02 04 | 14 侍れ侍穂
- 02 04 | 14 いかてかはいかてかへは(大横三)いかてか吉徹正いかてか(はイ)朱徹
- 02 05 | 01 ならはされそならは(は)されそ横ならは(は)されそ肖ならは(は)されそ穂ならは(は)されそ吉ならは(は)されそ証
- 02 05 | 02 ありさまありさましノ上カラさまヲ書ク相有様巴湖
- 02 05 | 02 いろめいたりと色めきたりと穂
- 02 05 | 03 しむ殿のかたに人のけはひきくはつかしとおもひて(しむ殿のかたに人のけはひきく)相
- 02 05 | 04 おほしておほしてもひてノ上カラほしてヲ書ク相
- 02 05 | 04 たちのき給ふたちきゝたまふ横相たちいて給池肖三穂徹証正紹巴湖たちいて給はず紹
- 02 05 | 05 かたに方々に紹
- 02 05 | 06 たちかくれかき(たち)くれ相
- 02 05 | 07 とうの中将頭中将池三穂吉相徹証紹巴湖
- 02 05 | 07 もろともにもろとんに証
- 02 05 | 07 まかて給ひけるまかて給けるを肖徹証正紹巴まかて給ひけるを(イ無)朱徹まかて

- 02 05 | 08 給けるへ証巴
- 02 05 | 08 大殿にもよらす大殿(おほと)にもあ(よ)らす横
- 02 05 | 08 二条の院にも二条(の)院にも横二條院にも吉徹巴湖
- 02 05 | 08 ひきわかれ給けるをひきわかれ給ひけるを大ひきわかれ給(たまひ)けるを池
- 02 05 | 10 かりきぬすかたのかりきぬすかた(の)横かりきぬすかた徹
- 02 05 | 10 えしりたまはぬにえしり給ぬに巴みしり給はぬに湖
- 02 05 | 11 思ひけるほとにおもひけるほと池肖三穂徹正紹巴湖思けるほとににノ上カラほとヲ書ク相
- 02 05 | 11 きゝついてきゝつき(い)て池
- 02 05 | 12 したまつなりけりしたまへるなりけり横したまへ(つ)なりけり池
- 02 05 | 12 たれともたれとん証たれと紹
- 02 05 | 12 えみわき給はてみわきたまはて相
- 02 05 | 13 われと我とは相
- 02 05 | 13 あゆみ給ふにあゆみのきたまふに横池肖三穂徹証正紹巴湖あゆみのき給(に)池あゆみのき(イ無)給ふに朱徹
- 02 05 | 13 給へる給つる三穂証
- 02 05 | 14 つかうまつりつるはつかうまへつりつるは三つかうまつりつる(れイ)は朱徹
- 02 06 | 01 もろともにもろとんに証
- 02 06 | 02 み給ふみたまふに横池肖三穂徹証正紹巴湖

02 06 03 にくむ にくむ にくむ 「イ」ト有 池
 02 06 04 かけをはみれと かけとはみれと相
 02 06 05 いかにか いか 穂
 02 06 05 まことはまことに横穂
 02 06 05 御ありきには 御ありきにも湖
 02 06 05 すいしむからこそ すいしんかう(ら)こそ
 肖
 02 06 06 あるへけれ あんへけれ横
 02 06 06 をくらすせ をくらかさせ肖徹正
 02 06 07 御ありきは 御ありきは穂
 02 06 07 かる しく かる しく 穂
 02 06 07 いてきなと いてきなんと横池肖三穂相徹証
 正紹巴湖
 02 06 07 をしかへし をしかへし 正
 02 06 07 かうのみ かうの □(み) □ハみカ 巴
 02 06 08 みつけらるゝを 見見つけらるゝを正
 02 06 08 なてしこは なてしこを(は)相
 02 06 09 御心のうちに 御心の中に穂吉
 02 06 09 えゆきわかれ給はず ゆきわかれ給はず 「ぬノ
 上カラ給ヲ書ク」相
 02 06 10 ひとつくるまに たとつ車に紹
 02 06 11 ふえ ナシ吉相
 02 06 11 大殿に おほい殿に徹正
 02 06 11 おほしぬ おほし つぎぬ正
 02 06 11 さきなども さきなどを正
 02 06 11 のひいりて しのひいていりて横 しのひいてい
 りて吉相湖
 02 06 12 御なをしとも 御なをし湖
 02 06 12 つれなう つれなく吉

02 06 12 やうにて 様にて穂吉
 02 06 12 ふきすさひて ふきすさみて横吉
 02 06 13 きすくしきすこし吉
 02 06 14 おもしろう おもしろく穂
 02 07 01 頭の君 頭中将(の君)池 頭君穂吉 頭のきみ
 の徹
 02 07 02 もてはなれてもてはなれて 「たノ上カラ後出
 てヲ書ク」相
 02 07 02 このたまさかなる たたまさかなるイ この「朱」
 徹 このたまさかなる 「なカ」湖
 02 07 02 御けしきの 御けしき佐(の)横
 02 07 03 なとも などはも吉
 02 07 03 よろしからす よろし からす横
 02 07 03 おほしなりたれば おほしなり(に)たれば肖
 ※
 02 07 04 ものおもはしく ものおもはしくて吉
 02 07 04 すさましけに すさましけにて湖
 02 07 05 かけはなれなむも かけはなれなむと(も)
 肖
 02 07 06 きむのねを 琴の音を湖
 02 07 06 すまのさま すに(ま)ひのさま横 すまひ
 さま相
 02 07 06 なとも など(へ)相
 02 07 06 やうかへて やうをかへて相
 02 07 07 おかしう おかしく吉
 02 07 07 思ひつ けみつ け穂
 02 07 07 いたおかしう(いと)おかしう横 いたをかしく池吉 いたを(か)しく池
 02 07 07 かさねるたらむ かさねい(る)たらん池

02 07 08 心くるしくは 心くるしうは横
 02 07 08 人にも 人に穂
 02 07 09 中将は 頭中将は横肖 頭中将は紹
 02 07 10 まてはさて横紹 さては池肖三穂吉相徹証正
 巴湖
 02 07 11 いたれも いたれも 湖
 02 07 11 おほつかなく(へ)おほつかなく 相
 02 07 11 心やましきに 心やましき(へ)大
 02 07 12 うたても う(う)たても 「朱」徹
 02 07 12 もの思ひ物(思)肖
 02 07 13 はかなき なき相
 02 07 13 木くさ 草木穂
 02 07 13 とりなしと な(り)なし吉
 02 07 13 をしはからるゝ(を)しはからるゝ 肖
 02 07 14 あまり あさ(ま)り紹
 02 07 14 うもれたらむは むもれた覧は横巴湖
 02 08 01 わるひたりと わるひたれ(り)と横 わるひ
 たる(り)と池 わるひたりと 「穂」わるひたり
 と吉湖 わかひたりと相 わる(ろい)ひたりと
 「朱」徹
 02 08 01 まいてまして相
 02 08 02 こゝろにて 所(心イ)にて池 こゝろ(所本)
 にて三(心)とこゝろイにて 「朱」徹所(心)に
 て巴
 02 08 02 心みに こゝろ(心)みに池
 02 08 03 うれふれは うれは(ふれは)吉
 02 08 03 されはよされは池 されはよ(とイ) 「朱」
 徹
 02 08 04 思はねはにや おもはねはや吉

02 08 | 04 いらへ給をいらへ給相 いらへ給に(をイ)
 「朱」徹
 02 08 | 04 人わきしける 人わきし(し)ける 大 人わきしける
 「にヲ削ッテ人ヲ書ク」相 人わきしけり(るイ) 「朱」徹
 02 08 | 05 思ふにいとねたし ねたうおもふ池 三穂巴湖
 「ねたう」ねたく穂「ねたう」おもふ(思ふにいとねたしイ)池 思ふにいとねたし(ふと思ふイ) 「朱」徹
 02 08 | 05 ふかう(ふ)かう吉
 02 08 | 05 すさましく すさましう穂相
 02 08 | 06 給にしかと 給にしかとも穂
 02 08 | 06 この 補入横
 02 08 | 07 したりかほにて したりかほに横池肖三穂証
 正紹巴「ト(し)たりかほに」カ、傍記削ルカ「池 たりかほにて吉
 02 08 | 07 けしきこそ かに(けしきこそ)相
 02 08 | 08 うれはしかるへけれとうれ(わ)しかるへけれと正
 02 08 | 08 おほつかなく おほつかなく横池肖三穂徹証
 正紹巴※
 02 08 | 09 かに 方にそ穂
 02 08 | 09 うたかひ つかひ相
 02 08 | 10 あらめ(あらめ)相
 02 08 | 10 さりと さりとも横池肖三穂徹証正紹巴湖
 02 08 | 10 心はへつかはぬものをこゝろはえつかはぬものを横池肖三穂吉徹証正巴湖 心はへつかはぬ物を紹介
 「は」ぬ物を紹介

02 08 | 10 人の心の人の心穂徹
 02 08 | 11 わかあやまちに わかあやまちに横池三穂湖 わかあやまちに(も) 「朱、徹ハ「もイ」三徹 わかあやまちに(も)証※
 02 08 | 11 心のとかにて 心のとかにて 「朱」三
 02 08 | 12 もてあつかひ(もてあつかひ)相 ナシ紹
 02 08 | 13 らうたかるへきを らうたかるへき池 三穂らうたかるへきを(イ無) 「朱」徹 らうたかるへき(を)巴
 き(を)巴
 02 08 | 13 さやうに さやうの相
 02 08 | 14 えしもやと えにもやと大
 02 08 | 14 つきなけに(つき(月)なけに池
 02 09 | 01 人になむと 人になと横
 02 09 | 01 ありさま 有様巴
 02 09 | 02 かとめきたる かためきたる吉
 02 09 | 02 心は(イ無)えは「ヨイカ」徹
 02 09 | 02 なめり なめりと横 なむめり穂
 02 09 | 02 いとと吉相
 02 09 | 02 らうたくは らうたく横
 02 09 | 03 あるへけれとあへけれと相
 02 09 | 03 わつらひ給 わつらひたまひ湖
 02 09 | 03 人しれぬ 人しれぬ 「人ハ後補」相
 02 09 | 04 やうにて 様にて穂
 02 09 | 05 恋しう(こひしく穂
 02 09 | 06 ひたちの宮には ひたちのきみには湖
 02 09 | 07 心やましう 心やましく穂
 02 09 | 08 またしらねと またしらね横徹 またしらねと横 またしらね(とイ) 「朱」徹
 02 09 | 08 いたものしと(いと物しと相

02 09 | 09 思ひて(おも(ひ)て池
 02 09 | 10 わりなきに(わりなきにて相
 02 09 | 10 てを(てを(も)巴
 02 09 | 10 えさしいて給はぬ(へさしいて給はぬ相
 02 09 | 10 み給ふると(みたまへると穂
 02 09 | 11こそは(こそ徹正(こそ(はイ) 「朱」徹
 02 09 | 11ひとりた(ひ)とり紹
 02 09 | 12ほとこそ(ほと(こそ)の人こそ相
 02 09 | 12 事はりなれ(さやうにか、やさきも)ことはりなれ横池肖三穂吉相徹証正紹巴湖(さやうにか、やさきも)こと(はりなれ横)か、やさきも「別ニさやうにニ」か、やさきも本」ト傍記」相か、やさきき正」
 02 09 | 12 思しつまり給(へなイ)むと「朱」徹
 なむと三巴 思しつまり給覽と吉相徹正 思しつまり給(へなイ)むと「朱」徹
 02 09 | 12 思ふこそ(おもふにこそ横池肖三吉相証紹巴湖(おもふ(に)こそ穂
 02 09 | 12 そこはかとなく(そこはか(と)なく池
 02 09 | 13 心ほそう(心ほそく穂
 02 09 | 13 おほゆるを(おほゆる横
 02 09 | 14 すちならて(すちなくて相正
 02 10 | 01 うたて(おほつかなく池肖三穂吉証紹巴湖(おほつかなく穂)うたて(おほつかなく相(おほつかなくイ)うたて「朱」徹
 02 10 | 01 心えぬ(心(し(ら(え)ぬ横
 02 10 | 01 心ちするを(心ちする相
 02 10 | 01 御ゆるしなくとも(御ゆるしなく(く)とも大

紹御ゆるしなうとも横池三穂吉相巴御ゆる
 しなう(く)とも吉御ゆるしなう(らす)とも
 証
 02 10 02 もてなしにはもてなしにはイ無朱徹
 02 10 02 世によし穂
 02 10 03 ありさまを有さまなる(イ無)を「朱」徹有
 様を巴
 02 10 04 よひひなるとよひひなるとに「朱」大よひひな
 とに横池肖三吉相徹証正紹巴湖よひひなるとに
 穂
 02 10 05 なまわつらはしくなまわつらはしう「□□□
 ヲ削ツテわたれはなまヲ書ク」相
 02 10 05 をむな君の御ありさまもよつかはしく(ひ
 め君の御ありさまもよつかはしく)池ナシ三
 (女きみの御ありさまもよつかはしう)巴
 02 10 05 をむな君のひめ君の池肖穂吉証紹湖女(ひ
 め本)君の相
 02 10 06 よつかはしくよつかはしう肖相徹正巴につ
 かはしく湖
 02 10 07 みえむなむとみえんなと横池三穂吉証紹
 巴みえなむなと肖みんなと相見えなむと
 徹正湖見え(むイ)なむと「朱」徹※
 02 10 07 かうかく湖
 02 10 07 の給ふにの給穂
 02 10 08 ひか</>しかるへしひか</>しき(か)るへ
 し池
 02 10 08 ちみこちみこの湖
 02 10 08 おりにをり穂
 02 10 08 たにナシ相

02 10 09 人も人穂
 02 10 09 なかりけるをなかりはけるを横
 02 10 09 あさちはくるあさちわくる横池肖三穂吉相
 徹証正紹巴湖
 02 10 09 たえたるにたえたるを(に)相
 02 10 10 にほひくるをほにほひくるを相
 02 10 10 なま女はらなともなま女はらなとも池な
 まおむなはし(ら)なとも吉なま女はうなと
 も紹
 02 10 11 あさましうあさましく穂
 02 10 12 おりにをり相
 02 10 13 ほとほと(に)証
 02 10 13 御心につかすはさてもやみね御心につかす
 はさてもやみね「□□□ヲ削ツテ書ク」相
 02 10 13 さてもさても(イ無)「朱」徹
 02 10 13 さるへきにてさるへき(にて)池
 02 10 14 かりにもかりにても横
 02 10 14 人なし人もなし横人もなし相
 02 10 14 はやり心ははやり心は「ちノ上カラはヲ書
 ク」相
 02 11 01 うち思ひてうち思て「□□ヲ削ツテうちヲ書
 ク」相
 02 11 01 廿日横穂相廿日よひ徹廿よの証廿
 (よ)日巴
 02 11 02 はかりはかりに吉
 02 11 02 まつの松(の)吉
 02 11 02 こすゑこすゑはかり横声吉
 02 11 03 心ほそくていにしへの心ほそくていにしへの
 「□□□ヲ削ツテいにしへのヲ書ク」相

02 11 03 うちなきなとし給うちなきなとし(給)
 池
 02 11 05 うとましくうとましく池うとましく穂
 吉うとましく(く)相うとましく(う)「朱」
 徹
 02 11 05 きむきむを(イ無)「朱」徹
 02 11 06 すこしすくし穂かし吉
 02 11 06 けちかうナシ池三穂吉巴湖
 02 11 06 いまめきたるいまめいたる徹
 02 11 07 つけはやとそつけはや(と)そ大
 02 11 07 みたれたるみえ(たれ)たる横
 02 11 07 心には心には思ひあたる心には「朱墨」
 徹
 02 11 07 心もとなく心もとなう穂吉相
 02 11 07 おもひいたる思ひたる穂おもひあたる「あ
 ニミセケチカ」紹思ひあたる(に)巴
 02 11 09 おはしましたなれおはし(まし)たんなれ
 横
 02 11 09 かうかく穂かう(く)「朱」徹
 02 11 10 のみ(のみ)「朱」徹
 02 11 10 いなひきこえいなひきこえさすきひ横きこ
 え(いなひ)すきひ池きこえさすきひ三穂湖き
 こえ(すきひ)「朱」徹(いなみ)きこえさすきひ
 巴
 02 11 11 の給ひわたるのたまふ(ひ)わたる穂
 02 11 11 たはやすきた(は)やすき横
 02 11 11 ならねはならぬ(ね)は紹
 02 11 12 事(こと)を肖事を徹正事をイ無朱徹
 02 11 12 いとナシ横

02 11 14 おはしますこそおはするこそ池
 02 12 01 かきりなきかきりなき穂
 02 12 01 おやなとおはしてをやへなとおはしての池
 池 おやの三穂湖 おやへのなとおはして「朱」
 徹 おやへなとおはしての巴
 02 12 02 御ありさまに 御有様に湖
 02 12 02 なをなんん湖
 02 12 03 をしへきこゆをしへきこゆる徹正をしへき
 こゆる(イ無)「朱」徹
 02 12 03 つようも つよくも穂吉相
 02 12 05 ひむなう ひんなく相
 02 12 05 侍りなむ侍なむとのたまふ横
 02 12 05 御心などは御心は横相 御ふるまひなどは池
 肖三穂証紹巴湖 御ころなどは相 御心(ふるまひイ)などは「朱」徹
 02 12 06 いとよくいとよう横
 02 12 06 さうししやうし相 さうし正
 02 12 06 てつからナシ横
 02 12 06 つよくへつよく池 よく相
 02 12 06 御しとね 御しとねを穂
 02 12 07 ひきつくろふ つくろふ吉徹正 いとよくつくろふ相 ひきつくろふへを証
 02 12 07 かやうのかう横 かうやうの池肖三徹証正紹湖かへうやうの池
 02 12 08 夢にしり給はさりければゆめしりたまはさりければ横徹正紹ゆめにしりたまはさりければ横紹しらぬを(ゆめにしり)たまはさりければ池 夢にもしり給はさりければ湖
 02 12 08 かうかく穂

02 12 08 あるやうある様穂
 02 12 08 こそはとこそと池相
 02 12 09 ものし給物し給(たまふ)池
 02 12 09 おい人などはおい人なとそ横
 02 12 09 いりふしていりふしつ穂
 02 12 09 ゆふまとひいふまとひ相
 02 12 10 わかき人わかへき人池
 02 12 10 御ありさまを 御ありさまを横さまを穂 御有様を巴湖
 02 12 10 ものに物と紹
 02 12 11 思ひきこえておもひきこへて穂
 02 12 11 心けさうしあへり心つけ申(けさうしイ本) あえり穂
 02 12 11 きこゆればきう(こ)ゆれば池
 02 12 12 心けさうもころ(心)けさうも池
 02 12 12 おはすナシ相
 02 12 12 おとはおとこは
 02 12 12 いとナシ穂巴
 02 12 13 御けはひ気色穂
 02 12 13 いみしうなまめきてへいみしうなまめきて池
 02 12 13 いみしういみしく穂
 02 12 13 なまめきてなまめきへて相
 02 12 13 みしらむ身にしむ相
 02 12 13 人にこそ人(に)こそ穂
 02 12 14 はへあるましきなにはへあるましき横池 肖三証紹巴湖へ(な)のイはへあるましき「朱」徹
 02 12 14 わたたりをあたりを穂

02 12 14 おほとかにおほのとかに徹
 02 12 14 ものし給ふをそものし給そ吉ものし給ふを □「判読難」正
 02 13 01 うしろやすう補入横うしろやすく(う)池
 02 13 02 心くるしき心(く)るしき池くるしき徹正
 02 13 04 よしはみよりはよしはみへたる(イ無)よりは「イ無」ハ朱」徹
 02 13 04 おくゆかしうとおくゆかしう横 おくゆかしと池肖三穂吉相証紹巴湖
 02 13 04 おほさるゝにおほしわたるに池肖三吉相証紹巴湖 おほしわたる穂 おほしわたるに(さるゝに或本)相 おほさるゝ(しわたるイ)に「朱」徹
 02 13 04 いたういう横とかう池肖三穂吉相証紹巴湖とか(いた)う相 いたう(とかうイ)「朱」徹
 02 13 05 給へる給穂
 02 13 05 けはひけはひの横
 02 13 05 なつかしうなつかしく穂吉
 02 13 06 されはよとされはかと肖
 02 13 06 おほすおほさる湖
 02 13 06 の給つゝくれとの給ひつゝくる(れと)へを池
 02 13 07 ましてさして相
 02 13 07 たえてさし(たえ)て相
 02 13 07 うちなけき給ふうちななけき給て横 なけきたまふ穂

02 13 09 いくそたひ いくそたひ(そイ)「朱」徹
 02 13 09 君かしゝまに 君かち(し)しまに横
 02 13 09 まけぬらん(ま)まけぬらん(大)八朱天紹
 02 13 09 ものないひそと(も)の(な)いひそと横
 02 13 09 いはぬたのみに いはぬたのめ(み)に相
 02 13 09 のたまひもすてゝよかしとの給ひもすてゝ
 よかし徹
 02 13 10 たまたすき(た)またすき(は)巴
 02 13 10 の給ふ(の)たまえは相
 02 13 10 女君の 女君池 君の三巴(女)君の「朱」
 徹
 02 13 10 御めのとこししう(御)めのとこ小侍従横
 02 13 10 はやりかなる(は)なや(へ)りかなる相(いと)はや
 りかなる湖
 02 13 11 心もとなう(心)もとなく穂
 02 13 12 かつはあやなき(か)つはあやし(な)き吉
 02 13 12 いとわかひたる(と)わかひたる横池肖三徹証
 正紹巴湖(と)わかひ(たる)徹
 02 13 13 人つてには 人つてに徹正
 02 13 13 やうに 様に穂
 02 13 14 ほとよりは(ほ)とより徹正
 02 13 14 あまえて(あ)ま(さ)へて穂
 02 13 14 めつらしきか(め)つらしきに横池三穂紹巴
 湖(め)つらしきか(に)イ「朱」徹
 02 13 14 くちふたかる(く)れ(ち)ふたかる大(く)れふ
 たかる穂吉相(く)れ(ち)ふたかる穂(く)れ(ち)
 ふたかる吉
 02 14 02 しりなから(し)り(な)から横
 02 14 02 をしこめたる(は)をしこめてたるは横

02 14 03 まめやかに(ま)めやかに(も)池(ま)めやかに
 「も」穂
 02 14 04 さまかはり(さ)まかはり(え)て横(さ)まかへて
 池三穂巴湖(さ)まかはり(へ)てイ「朱」徹
 02 14 04 やをら(や)をら「ミセケチカ」池
 02 14 05 命婦(命)婦イ本(命)穂
 02 14 05 たゆめ給へると(た)ゆめ給てなとと横(た)ゆめ
 たまへるをと穂
 02 14 05 いとおしければ(い)とをしけれと横
 02 14 06 たくひなき(た)くひなく相
 02 14 06 御ありさまの 御有様の巴湖
 02 14 07 をとき(に)をときくに紹
 02 14 07 なけかれす(な)けか(れ)す相
 02 14 08 たゝわれにもあらず(補)入横
 02 14 09 はつかしく(は)つかしき横(は)つかしう穂
 相
 02 14 10 よなれぬ人(世)なれぬ人の横池肖三穂吉相徹
 証正紹巴湖
 02 14 11 おほゆる(お)ほ(ゆる)け池
 02 14 11 御さま(御)ありさま池
 02 14 11 つけてかは(つ)けてか穂
 02 14 11 御心のとまらむ(御)こゝろとまらむ横(御)心(の)
 と(ま)らん「さ」ノ上カラ心ヲ書ク」相
 02 14 12 よふかう(夜)ふかく穂吉相(よ)ふかく吉夜ふ
 かう紹
 02 14 12 しりかほならし(と)て(し)りかほならしと徹
 正(し)りかほならしと(て)「徹」ハ「て」イ「朱」
 大徹
 02 14 13 御をくり(に)とも(御)をくりにも相(御)をくり(に)

とん証(御)をくり(に)とも紹
 02 14 13 やをら(補)入横
 02 14 13 給にけり(給)ひ(に)けり穂
 02 14 14 二条の院に(二)条院に池吉相徹巴湖
 02 14 14 給ひても(給)ひ(て)も池
 02 14 14 思ふに(思)に横肖相(おも)ひに池三吉徹証正
 巴(おも)ひ(ふ)に紹
 02 15 01 かるらかならぬ(か)ろらかならぬ横(か)るゝか
 ならむ徹
 02 15 01 御ほとを(御)ほと(を)大
 02 15 02 おはして(お)はして池三穂巴
 02 15 02 思ひ給へらる(れ)と(思)給へらる(れ)と肖吉相思
 給らる(れ)と穂
 02 15 03 心やすき(心)やすきナシ横
 02 15 03 ゆるひにけり(や)ゆるひにける(に)や横(ゆる)ひ
 にけり湖
 02 15 04 しかまかて(待)るまゝなり(ナ)シ横(し)か(ま)か
 て(待)るまゝ(也)肖(し)かまかて(待)る(ま)ゝ(な)
 り紹
 02 15 04 すさく(院)の朱雀(院)の横穂吉巴湖
 02 15 04 けふ(ナ)シ相
 02 15 04 なむ(へ)なん(池)
 02 15 05 さためらる(へ)きよし(え)らふ(へ)きよし池三穂
 えらふ(さ)ためらる(い)へきよし池(さ)ためら
 る(え)らふ(い)へきよし「朱」徹
 02 15 05 よへ(ナ)シ池三穂湖(よ)へ(証)
 02 15 05 うけたまはり(し)をうけ(給)しを肖
 02 15 06 まかて(ま)かりて相
 02 15 06 まいりぬ(へ)う(ま)いりぬ(へ)く穂(ま)いりぬ(へ)

う相

02 15 06 侍ると侍りと池三吉相徹証正紹巴侍と

肖侍を穂※

02 15 06 いそかしけなればいそかしければ横

02 15 06 もろともにもろとへもに大もろとんに

証

02 15 07 御かゆへ御かゆ池

02 15 07 こはいひこはい吉相

02 15 07 まらうにもまらうへにも巴

02 15 08 ねふたけなりとねむたけ也と肖

02 15 08 とかめいてつゝゝゝ「ト」かめへいてつゝ正
ゝ「ト」かめ出て湖

02 15 09 ことともことへとも横こととん証

02 15 10 いとをしきいとをかしく「かアルカ」吉

02 15 10 ゆふつかたそゆふかたそ肖吉相ゆふつかた
そ肖ゆふつかたへそ三

02 15 12 いとをしきいとをしき横いとをしき(き)

池

02 15 13 御心のうちに御心の中に穂相

02 15 13 思ひ給ておもひつゝけ給て横池肖三穂証紹
巴湖おもひつゝけ給て横思へつゝけ給て

02 15 13 くれぬれとくれぬるも池肖三穂証紹巴湖く
れぬま(れ)と相くれぬれと(るもイ)「朱」

徹

02 15 13 なか／＼とかとも中／＼とかとしも横と
かうしも中／＼とかとも池とかとしもな
か／＼肖証紹とかうしも中／＼三穂巴とか
うとかう(とイ)三とかく穂「なか／＼とか

とも(イ無)「朱」徹とかうしも(中／＼とか
ともイ)巴湖

02 15 14 給はさりけり給へはさりけり巴

02 16 02 まちいてむまちみん池肖三穂吉湖まちいて
(見)む「朱」徹まちみ(いて)む「紹」傍記ハ
出「証紹※

02 16 02 心もとなう心もとなく穂相

れと横

02 16 03 そゝのかしあへれとそゝのかしきこえあへ

02 16 04 よふけぬ夜ふけぬ池三穂相証紹巴湖

02 16 06 なかめせずともなかめせずとん証

02 16 07 むらさきのかみのむらさきのかみ吉

02 16 07 ては御ては湖

02 16 08 つようつよく穂

02 16 08 ひとしくひとしう横

02 16 08 かい給へりかい給へる紹

02 16 08 みるかひなうみるかひなく相

02 16 09 やすからすからす横

02 16 09 くやしなとはいふにやくやしといふらむに
や横くやしなといふにや池三徹巴くやしな
とへはイいふにや「徹ハ朱」三徹巴

02 16 10 さりとてさりとてへこは巴

02 16 10 いかゝはいかゝ吉

02 16 10 われは我横穂湖われは池巴われ三証わ
れへはイ三

02 16 10 心なかく心なかう横池三証紹巴湖

02 16 10 みはてゝむみはてむ横吉相

02 16 11 おほしなすおほす池

02 16 11 いみしうそいみしうへそイ「朱」徹

02 16 11 なけい給けるなけき給ける穂吉

02 16 11 夜によに池三相紹

02 16 12 ひかれたてまつりてひかれ「た」てまつりて
相

02 16 12 ことを事穂

02 16 12 けふありとけうありと穂吉巴湖

02 16 13 おもほしておほして吉おもほして相

02 16 13 君たち公達湖

02 16 13 の給ひのたまふ横の給肖穂吉紹の給ひひ
「朱」徹

02 16 13 まひともまひとん証

02 16 14 すきゆくナシ湖

02 16 14 かしかましくてかしか(イ無)ましく(う)て
「朱」徹かましくて証

02 17 01 なのなと横

02 17 01 おほこゑをおうこゑを肖

02 17 02 まろはしよせてまろはしよせ横まろかしよ
せて証

02 17 02 うちならしへうちならし池

02 17 02 あそひおはさふすあそひへをはさふす
相

02 17 03 御いとま御へいとま徹

02 17 03 はかりにこそはかりにそ穂はかりに(イ無)
こそ「朱」徹

02 17 03 ぬすまはれ給へれぬすまはれ給へれ大ぬ
すまはれ給へ横池肖三穂吉相証紹巴湖ぬす
まはれ給へれ(イ無)「朱」徹ぬすまはれ給
へ巴

02 17 04 をほつかなくてをほつかなくへて大

02 17 04 あきくればはてぬなをたのみこしかひなくてす
 きゆくすきゆく(秋くればはてぬイ)へなをた
 のみこしすきゆく「朱」徹
 02 17 05 すきゆくすきへゆく池
 02 17 05 などなどの相
 02 17 06 とひたまいて(のとひ)たまひて相
 02 17 06 おほしたりおほい(し)たり横
 02 17 06 ありさま有様巴湖
 02 17 06 かうかく穂
 02 17 07 みたまふる見給る徹
 02 17 07 心くるしく心くるしう穂吉
 02 17 07 はかりはかりに湖
 02 17 08 心にく心にくも徹
 02 17 08 くだいてけるかくたいてける横
 02 17 08 心もなく心もとなく相心もどなく紹
 02 17 09 さうしみのものはさうしみは(の)物は池さ
 うしみ(の)物は巴
 02 17 09 うつもれ給らむうつもる(れ給)覧相
 02 17 09 おもひやり給ふもおもひやり給(たま)ふも
 池
 02 17 10 ほとそやほとそや(イ無)「朱」徹
 02 17 10 わりなしとわりなしと「と」上カラわヲ書
 ク「相」わりなしとは紹
 02 17 10 うちなけい給てうちなけきいたまひて
 穂
 02 17 11 ころさむと(ら)さんと池巴(ら)ら
 さんと肖(ころさむと三証(ら)ろイ)さんと
 湖
 02 17 11 わかうわかく穂

02 17 12 うつくしけなればうつくしければ相
 02 17 13 すくなうすくなく横
 02 17 14 たつねとり給ひてたつねとり給ひては横池
 肖三穂吉相証紹巴湖
 02 18 01 たにたにも紹
 02 18 02 ましてましてまして池
 02 18 02 おほしをこたらすおほしをこへた(ら)す
 相
 02 18 02 ものうきそものうきは穂
 02 18 02 わりなかりけるとわりなかりける横池肖三
 相徹証正紹巴湖わりなかりけると「と」ニミセ
 ケチカ「吉」
 02 18 03 所せきところせき横
 02 18 03 ことに(こ)に池
 02 18 03 なうてなくて横池肖三徹証正紹巴湖なく
 (う)て「朱」徹
 02 18 03 また(又)池ナシ三徹正巴湖
 02 18 04 やうもやうにも穂様も吉
 02 18 05 事も事も池
 02 18 05 みてしかなと(見)てしかなと池※
 02 18 05 おもほせとおほせと穂相おも(イ無)ほせ
 と「朱」徹
 02 18 05 けさやかに「火をイ」けさやかに湖
 02 18 05 とりなさむも(り)なさんも吉
 02 18 06 よひみのよひの穂相よひ(あ)の正
 02 18 07 などなどの相
 02 18 09 御たいひそくやうの御たいそ(ひ)そくやう
 の横御たい(ひ)そくやうの肖
 02 18 09 くきはひもなくくきはひも(にイ)なく「朱」

徹
 02 18 10 あはれけなる哀けなる(を)巴
 02 18 10 はかりにそはかりにこそ正
 02 18 10 さむけなるさん(む)けなる池※
 02 18 10 女はら女房横池肖三徹証正湖女はう(ら)
 三
 02 18 11 すけたるにすけたるに池
 02 18 11 しひらしひらひ穂
 02 18 11 ひきゆひひきゆひ(ひ)池
 02 18 12 かたくなしけなりかたくなはしけ也穂
 相
 02 18 12 をしたれてをし(けイ)たれて「朱」徹
 02 18 13 ものとも物ともの横池肖三穂吉相証紹巴
 湖物とんの相
 02 18 13 あるはやとあるわやと池
 02 18 13 人のあたりに人のわたり横
 02 18 14 さも「さも」穂
 02 19 01 とてうちなくもあり補入横
 02 19 02 からしと思ひけむかくたのみなくもすくる
 ものなりけりからし(とおもひけんかくたの
 み(なく)てもすくるもの)なりけり紹
 02 19 02 からしと(はイ)「朱」徹
 02 19 02 とひたちぬへくとひたちぬへう相
 02 19 03 ふるふもふるう相
 02 19 03 事ともを(こ)を相
 02 19 04 うちたき給ふうちたき給に吉
 02 19 04 そやなとそやと吉
 02 19 05 さい院にさゐんに相
 02 19 06 このころはこのころ穂

02 19 | 07いとゝいと(と)相
 02 19 | 07なりつる：02 20 | 06とのかたを「本文脱、落
 丁カ」巴
 02 19 | 07かきたれかきたれて池
 02 19 | 07いみしういみしく穂
 02 19 | 08かせふきあれて(かせふき)あれて相
 02 19 | 08おほとなふら御とのあふら横穂おほとなあ
 ふら三証紹おほとなあふらも吉おほとなあ
 ふら相※
 02 19 | 09おほしいてられておほしいてられて正
 02 19 | 09さまはさまも相
 02 19 | 10人けの人こり(け)の紹
 02 19 | 10うたてナシ穂
 02 19 | 11心ち心(ち)池
 02 19 | 11夜のよの池三穂相証紹湖
 02 19 | 11さまなりさまなりけり吉
 02 19 | 12むもれうもれ相
 02 19 | 12くちをしうくち(おしう)横くちをしく
 吉
 02 19 | 12おほすおほ(す)紹
 02 19 | 12からうしてあけぬるけしきなれはかうしてつ
 からナシ紹
 02 19 | 14みたまふみ見給ふ徹見給ふすからうしてあ
 けぬるけしきなれはかうしてつから紹
 02 19 | 14ふみあけたるふみわけたる横ふみわ(あ)け
 たる相
 02 19 | 14なくなう穂なくて相
 02 19 | 14いみしういみしく穂
 02 20 | 01ゆかむ事もゆかむも横

02 20 | 01空もそら横そらをも吉
 02 20 | 01み給へみたまひ(へ)穂
 02 20 | 03ゑみさかへて(えみま)かへて横
 02 20 | 04心うつくしき心うつくし(き)相
 02 20 | 04人の(人)の紹
 02 20 | 05きこゆるをし(きこゆる)相きゆる紹
 02 20 | 05えいなひ給はぬえいなひきこえ(給は)ぬ
 相
 02 20 | 06給へれと給へと徹
 02 20 | 07おほすもおほすに穂
 02 20 | 07あなちなる御心なりやあなちな() (る
 御こゝろな)りや() (ハ)訂跡「相
 02 20 | 08たかくたかう横池肖三穂徹証正紹湖たかう。
 () 「朱」徹(いと)たかう巴※
 02 20 | 08うちつきてうちつけ(き)て横(う)ちつきて
 イ「朱」徹
 02 20 | 09みゆるものはみゆる物は紹
 02 20 | 09はな御はな横池肖三穂証紹巴湖
 02 20 | 09めそとまる目(そ)とまる巴
 02 20 | 09ふけむほさつのふけんほさちの池三証湖ふ
 けん菩薩の紹巴
 02 20 | 10のひらかに(へ)ひらかに横
 02 20 | 10さきのかたさきの方の池
 02 20 | 10すこしすくし穂
 02 20 | 11事ほと巴
 02 20 | 11ことのほかに(こと)のほか横() (ほ)とのほ
 か紹
 02 20 | 11はつかしくはつかしう池吉相
 02 20 | 11しろうてしろくて横穂

02 20 | 11さおに(ま)ことに穂
 02 20 | 11ひたひつきひたいのつき相
 02 20 | 12おほかた大方() 吉
 02 20 | 12おとろおとろしうおとろ() しく湖
 02 20 | 13いとをしけに(いと)をしけに巴
 02 20 | 13さらほひて(さし) (ら)ほひて吉
 02 20 | 13ほとなどはほとなど横三穂吉相証紹巴「程ま
 て(な)とイ池ほとなどは(イ)無「朱」徹
 02 20 | 13いたけなるまでいたけなる池紹いたけなる
 (ま)て池
 02 20 | 14きぬのうへまできぬのうへたに池三穂きぬ
 のうへたに(ま)てイ池きぬのうへたに(ま
 て)巴
 02 20 | 14みゆな() (み)ゆ何(る)に巴
 02 21 | 01うちみやられうちみや(ら)れ大うちみやら
 (れ)て横
 02 21 | 02しもナシ紹
 02 21 | 02うつくしけにうつくしけにて湖
 02 21 | 02おもひきこゆる思きこゆ(へ)肖
 02 21 | 02人() () にも人() 相
 02 21 | 03たまりてナシ相
 02 21 | 03ひかれたるひかれ(た)る吉
 02 21 | 03一尺一しやく吉徹証
 02 21 | 04ものともを物とんを池証ものを相
 02 21 | 04いひたつるもいひたつる(も)横いひたつる
 相
 02 21 | 05御さうそくをさうそくを穂
 02 21 | 05こそこそは池肖三穂相証紹巴湖こそ(は)イ
 「朱」徹

02 21 05 いひためれいひたんめれ横
 02 21 05 うはしらみたるうはしろみたる横うゑしろ
 見たる相
 02 21 06 なこりなうなこりなく横
 02 21 06 うちきへうちきイ「朱」徹
 02 21 07 こたいのこいたひの相
 02 21 08 いといと横いと穂
 02 21 08 もてはやされたりもたてはやされたり
 吉
 02 21 09 けにへけに肖
 02 21 09 なうてはたならうてはた横なうては穂
 湖
 02 21 09 さむからましとみゆる御かほさまなるをさ
 むけなるを徹正さむへからましとみゆる御か
 ほさまイけなるを「朱」徹
 02 21 09 さむからましとさんからましと池
 02 21 09 とみゆる御かほさまなるをナシ横
 02 21 09 みゆるみたまふ(ゆる)相
 02 21 10 心くるし補入横御心くるし相
 02 21 10 うちとちたるうちたる横
 02 21 10 たまへと給へれと肖
 02 21 11 しまもしら(し)まも吉
 02 21 11 はちらひてはちらひたまひて横
 02 21 12 さへナシ吉
 02 21 12 ことごとしくことしくしう穂相ことしくし
 く(う)「朱」徹
 02 21 13 さすかにさすへかに池
 02 21 13 給へる給穂

02 21 13 すろひたりすろひ(ひ)たり池そろ
 きたり相すろひ(ひ)たり「朱」徹
 02 21 13 いとをしくいとをしう相
 02 21 14 いとナシ徹
 02 21 14 たのもしきた「の」もしき吉
 02 21 14 御ありさまを御有様を湖
 02 21 14 人には人には(イ無)「朱」徹
 02 22 01 思ひむつひおもひむつひ(ひ)池
 02 22 02 つらうなとつらう(な)と池
 02 22 03 のきのたるひはのきのたるひも相
 02 22 03 なとかつらゝのなとてつらゝの相
 02 22 04 たたむくとたたむく(む)と大たゝむと横
 池肖三穂相徹証正巴湖たゝむと吉たゝむこ
 と紹※
 02 22 05 いと(いと)池
 02 22 05 いたういたく穂
 02 22 05 ゆかみ(ゆかみ)相
 02 22 06 さひしくひさしく池三証巴ひさ(さひイ)
 しく池さひしう相湖(ひイ)さひしく「朱」
 徹
 02 22 07 あたゝかけにあたゝけに証
 02 22 08 かとはかとゝは吉
 02 22 08 かうやうなるかやうなる穂吉相湖
 02 22 08 心くるしく心くるしう穂相心くるしく(う)
 「朱」徹(心)くるしく正
 02 22 08 らうたけならんらたけならむ穂
 02 22 09 うしろめたううしろめたく穂
 02 22 09 恋しと恋しう吉
 02 22 10 あはぬあらぬ穂

02 22 10 御ありさまは御ありさまを横御有様は巴
 湖
 02 22 11 かなしと思ひなから所なし(とおもひなか
 ら)「朱」徹所なしと思ひなから正
 02 22 11 みしのひてむやみしのひなんや相見忍ひて
 (イ無)んや「朱」徹
 02 22 11 かうて(かう)うて紹かう湖
 02 22 12 みなれけるはみなれたるは徹正みなれたけ
 イるは「朱」徹
 02 22 12 こみこのちゝみこの湖
 02 22 13 なめりとそなんめりとそ横穂なめりりとそ
 池
 02 22 13 みすいしむ御すいしん穂吉相巴
 02 22 13 はらはせはらはせ紹
 02 22 14 うらやみかほに(うら)やみかほに紹
 02 22 14 ゆきもゆきにも横
 02 22 14 なにたつすゑのと名にたつ(と)す(ゑ)のと
 穂
 02 23 01 みゆるなとをみゆる(なと)を正
 02 23 01 ふかゝらすともふさ(か)からすとも横ふ
 かゝら(す)とも吉ふかさらすとも相
 02 23 01 なたらかなるなたら(か)なる大
 02 23 02 またまた相
 02 23 02 かきのあつかりかきあつかり肖
 02 23 03 むまこにやんまこにや池
 02 23 04 女のきぬは女のきぬ(は)池女(のイ)き
 ぬは「朱」徹
 02 23 04 ゆきに雪は「ヨイカ」巴
 02 23 04 あひてあひ(ひ)て「傍記アルカ」池

02 23 | 04 さむしとさんしと池
 02 23 | 04 けしきけしきの正
 02 23 | 04 ふかうてふかうへて大
 02 23 | 05 おきなおきなの吉
 02 23 | 06 御ともの人御ともなる人横
 02 23 | 08 おとらすぬらすをとらすぬる相
 02 23 | 09 うちすし給ひてもうちすし給ひて横池肖三
 徹証正紹巴湖 うちすし給ひても穂相うちす
 しても吉うちすし給ひてもイ朱徹
 02 23 | 09 花のはなへの紹
 02 23 | 09 いてゝいてゝ三
 02 23 | 09 いとへいと横ナシ池
 02 23 | 09 さむしとさむけに(しと)穂
 02 23 | 11 いかなるいかならむ相
 02 23 | 11 事を事をか正
 02 23 | 11 よそへいはむよそへいはんと吉
 02 23 | 11 みつけられなむと見つけられなむと相み
 つ(け)れらなイむと「ない」ハ朱徹
 02 23 | 12 ことなる事なさらは事なることなさら
 は吉
 02 23 | 13 みたまひてのちは見てのちは吉み給ひては
 湖
 02 23 | 14 つねに つねは穂ナシ徹正へつねにイ朱
 徹
 02 23 | 14 きぬへきぬ大
 02 24 | 01 ためまでたほめ[ま]て吉
 02 24 | 02 はつかしけならぬをはつかしけならぬを
 「るをノ上カラ先出ラ書ク」相
 02 24 | 03 おもほしとりておもほして横おほしとりて

穂相おほしとりて巴
 02 24 | 03 さまことにへさまことにイ朱徹
 02 24 | 04 そはめにはそはめは肖徹証紹巴湖そはめに
 イは「朱」徹
 02 24 | 04 わろかりしへ人イわろかりし池人わろかり
 し吉相
 02 24 | 05 かくされてかく[さ]れて□ノ上カラれヲ書
 ク相
 02 24 | 05 あらざりきあらざりし横
 02 24 | 05 ほととのナシ相
 02 24 | 05 人なりやは人なりや横
 02 24 | 06 心はせの心はせへの大
 02 24 | 07 おりことにはをりことに穂
 02 24 | 07 内のとのゐ所に御とのい所に横内の御との
 ゐ所に相湖
 02 24 | 08 なくなう横池三穂相証紹湖なくう巴
 02 24 | 10 事ある事のある吉
 02 24 | 11 おもひ給へわつらひてと思たまへわつらひ
 てと肖徹思給わつらひてと穂吉相
 02 24 | 11 なにさまの何様の巴
 02 24 | 12 つゝむつゝん池つらん吉
 02 24 | 12 おもふとの給へはおもふ給へは横
 02 24 | 12 いかかはいか「は」朱三※
 02 24 | 13 かしこくともかしこくとも徹
 02 24 | 13 いとナシ巴
 02 24 | 13 きこえさせにくなむときこへさせにくう
 かと穂
 02 24 | 14 えむなるとえむ也と徹正湖えむ也(なるイ
 と「朱」徹

02 25 | 01 これはみれば正
 02 25 | 01 とりかくすへきとりかへくすへき穂
 02 25 | 01 事補入横
 02 25 | 01 たり給ふもとりてみたまふも穂
 02 25 | 01 みちのくにかみのみちの国かみ穂
 02 25 | 03 たもとほかくそたもとに(は)かくそ吉
 02 25 | 03 心えす…02 26 | 02 そはめにみれば「本文脱、
 落丁カ」巴
 02 25 | 04 給へるに給へるに(イ無)「朱」徹
 02 25 | 04 おもりにナシ吉
 02 25 | 04 たいなるこたいなるを(イ無)「朱」徹
 02 25 | 05 これをこれは相
 02 25 | 05 思ひ給へさらむ思給へさらん肖
 02 25 | 06 侍めるを侍るめるを池吉
 02 25 | 06 はしたなうははしたなくは穂吉
 02 25 | 06 えかへしは(え)かへし「朱」大
 02 25 | 06 侍らむも侍も穂
 02 25 | 07 ひきこめられなむはひきこめられなへんは
 池
 02 25 | 08 からかりなましかし(ら)からましと吉か
 らからまし相
 02 25 | 08 身に身には穂
 02 25 | 08 うれしき心さしにこそほとへうれしき心さし
 にこそほと「朱」大
 02 25 | 09 こそほとこそへと池
 02 25 | 09 ものもも横池肖徹紹ものも(イ無)「朱」
 徹
 02 25 | 10 こそこそは相湖

- 02 25 | 11 はかせそはかせ□そ [□ハコヲ削ルカ]
- 正
- 02 25 | 11 なかへきなかるへき池三相紹湖なかへるへ
き池紹なかむへき穂吉
- 02 25 | 11 いふかひなくい(い)ふかひなく池ゆふか
ひなく相※
- 02 25 | 11 おほすおほす徹
- 02 25 | 11 給つらむたまへらむ横給へらん池肖三吉相
徹証正紹湖給らむ穂※
- 02 25 | 12 かしこきかたとはかしこしとは徹正かしこ
し(きかたイ)とは「朱」徹
- 02 25 | 12 これをもこれをも(そ)横これを池吉これ
をそ徹正これをそ(もイ)「朱」徹
- 02 25 | 12 いふへかりけりいふへかめり横
- 02 25 | 12 ほゝゑみてみ給ふをほゝゑみてのたまふを
横ほゝゑみ給を池
- 02 25 | 13 えゆるすましくえゆるすましく横(み)ゆ
るすましく穂えゆるすましき吉
- 02 25 | 14 ふるめきたるふるめきたへる相
- 02 25 | 14 こまやかなるこまかやかなる証こま(ま)や
かなる紹
- 02 25 | 14 つま〳〵そつま〳〵とそ肖
- 02 26 | 01 みえたるみへえたる池
- 02 26 | 02 すさひすさひ池すさひ(み)「朱」徹※
- 02 26 | 02 そはめにそはめに紹
- 02 26 | 03 色ともなしに色とはもイなしに朱徹
- 02 26 | 03 すゑつむ花をすゑつん花を池
- 02 26 | 03 はなと花ともと正
- 02 26 | 04 みしかともみしかとん証

- 02 26 | 04 なをへなを大横
- 02 26 | 04 あるやうやう徹
- 02 26 | 04 おもひあはするおり〳〵の月かけなとを
もひなりぬ(おはするおり〳〵月かけなとを)
横
- 02 26 | 05 をかしうおかしく穂
- 02 26 | 06 うすくともうすくとん証
- 02 26 | 07 よやと世やと池三穂吉相証
- 02 26 | 07 いとナシ巴
- 02 26 | 07 いたういたく穂いた(と)う「朱」徹
- 02 26 | 07 かうやうのかやうの横吉相
- 02 26 | 07 かいなてにかいへなてに横
- 02 26 | 08 あらましかはとあらましかはと相
- 02 26 | 08 くちなむはく(たい)ちなむは「朱」徹
- 02 26 | 09 さすかなりへさすかなり池
- 02 26 | 09 人のナシ相
- 02 26 | 10 うちうめきうちうめき穂
- 02 26 | 10 やうにとやうにと三※
- 02 26 | 11 はつかしくてはつかしうて穂相
- 02 26 | 11 やをらやをら(し)「し力」相
- 02 26 | 12 かへり事かえ(へ)り事穂
- 02 26 | 12 すくさるゝすくさるゝ横
- 02 26 | 13 梅の花の梅の花へ肖
- 02 26 | 13 色のことこ徹
- 02 26 | 13 をとめをはをとめをゝ「カ」相
- 02 26 | 14 うたひすきひてうたひへすきひて三
- 02 26 | 14 いて給ひぬるを出給ぬなを徹正出給ぬへる
をイ(なを(イ無))「朱」徹
- 02 26 | 14 命婦は猶命婦は湖

- 02 27 | 01 人〳〵は人〳〵湖
- 02 27 | 01 なぞなぞへ紹
- 02 27 | 01 御ひとりゑみはと御ひとりゑみはへと
大
- 02 27 | 01 とかめゝ「ト」とかへめ「朱」徹
- 02 27 | 01 あらすあらすへや巴
- 02 27 | 01 しもあさにしもあさに(に)吉しもあさに
- 「本ものゝをりとはなしト傍記」相
- 02 27 | 02 このめるこのむめる相
- 02 27 | 02 いろあひやいろはし(ひ)や横いろある(ひ)
や穂いろ〳〵あひや相
- 02 27 | 02 いとおしきいとおかしき肖徹湖おかしき
正
- 02 27 | 02 いへはいへと(は)吉
- 02 27 | 03 御事事肖徹正
- 02 27 | 03 なかには中には池三穂吉相証紹巴
- 02 27 | 03 にほへるにほへる相
- 02 27 | 03 なかめりなむめり穂
- 02 27 | 03 ひこのうねへやひこのうね(へ)や大ひこ
のうねめや穂徹正紹巴湖ひこのうね(へ)
や穂
- 02 27 | 04 ましらひつらむましりつらん横
- 02 27 | 04 心もえず心もへす相
- 02 27 | 04 御かへり御返横穂吉相
- 02 27 | 05 女はう女はら池肖三穂吉相紹女はう(らい)
「朱」徹※
- 02 27 | 06 へたつるなかのへたつる中の池肖三穂吉相
徹証紹巴湖
- 02 27 | 07 給へるたまへり(る)池

02 27 07 しもそしも[そ]相
 02 27 07 おかしけ：02 27 13 ものかきつけてをきナ
 シ「別紙ニ補写」横
 02 27 07 おかしけなるおかしけなる(り)紹
 02 27 07 つこもりの日(つこもりの日(へ)肖巴
 02 27 07 ゆふつかたかのゆふつかたの相
 02 27 08 御ころもほこにころもほこに池
 02 27 08 ひとくたりひとく(たり)大ひとく横池肖
 三相証紹巴湖ひとへ穂吉ひとくたり(イ無)
 「朱」徹
 02 27 09 なにそ(なにも)(そ)穂
 02 27 10 みたまひけん(と)み給ると巴
 02 27 10 かれはたかれはまた相
 02 27 11 さりとも(さりとん)証
 02 27 11 きえしとき(え)しと肖(え)(え)しと
 穂
 02 27 11 ねひ人ともはねひと(も)は相ねひ人ともは
 イ湖
 02 27 12 こと(と)はり池
 02 27 12 あれ御かへりはた(と)おかしきかたにこそナ
 シ肖(へ)あれ御返はた(と)おかしきかたにこそ
 紹
 02 27 12 御かへりは 御返は横池三吉相証紹
 02 27 13 おほろけならておほろけならす相
 02 27 13 給つる給へる横池肖三穂吉相徹証正紹巴
 湖
 02 27 13 もの(に)もの(に)穂
 02 27 14 こと(し)こと(し)は(イ無)「朱」徹
 02 28 01 の(し)りの(し)り「朱」徹

02 28 01 給ふにものさはかしけれと給にものさはか
 しければ穂給にものさはかしければと(吉)給
 ふにも(へ)さはかしけれと徹給ふにもさわ
 かしけれと「はヲ削ツテとヲ書クカ」正
 02 28 02 なぬかの日の七日の横穂なぬかの日の(イ
 無)「朱」徹なぬかの日(へ)正
 02 28 02 夜(よ)に池三相証紹
 02 28 02 御せむより御前より肖御せむ(まへ)より
 「朱」徹※
 02 28 02 給ひけるを給ひつるを横給ける吉相給ふ
 けるを巴
 02 28 03 よふかして夜ふかして肖穂徹正巴
 02 28 03 れいのれい(い)の池※
 02 28 04 ありさまよりはありさまより(へ)正有様よ
 りは巴
 02 28 04 よついたり(へ)よついたり大
 02 28 05 ときとそ時にとそ徹正時に(イ無)とそ「朱」
 徹
 02 28 05 おほしつ(と)けらる(と)おほしつ(と)けらる紹
 湖
 02 28 06 やすらひためらひ横
 02 28 06 をしあげたれば(へ)をしあげたれば横
 02 28 08 すこし(と)すこし穂
 02 28 08 など(と)を穂
 02 28 09 給つる給へる横池肖三穂吉相徹証正紹巴
 湖
 02 28 10 いとナシ池肖三徹証正紹巴
 02 28 10 おひなをりを おひなをり徹正 おひなをりを
 イ「朱」徹

02 28 10 時とと穂
 02 28 11 いとおしかりしいとをかしかりし穂徹正巴
 湖(いと)おか(イ無)しかりし「朱」徹(いと)お
 かし(いと)おし(イ)かりし湖
 02 28 11 あけも明(あけ)も巴
 02 28 11 けうそくををしよせてけうそくををしよせて
 相(けうそくを)(イ無)しよせて「朱」徹
 02 28 11 うちかけてナシ相
 02 28 12 御ひくきの御ひんくきの大御ひんくきの横
 池肖徹証正巴湖御ひくしの相
 02 28 12 わりなう(と)わりなく肖徹正
 02 28 12 ふるめきたる(と)ふるめいたる吉相
 02 28 12 きやうたいの(き)き(イ)やうたいの(イ無)三(き)
 やうたい紹湖(き)き(イ)やうたい巴
 02 28 13 御くさへ御くさん(へ)吉
 02 28 14 御さうそく(と)さうそく湖
 02 28 14 けふは(と)けふこそ吉
 02 28 14 みゆるは(と)みゆるをは相
 02 29 01 心は(と)心はへ横(と)心はせ池穂吉心は(と)心は(と)を
 池(と)心はへを肖徹証正紹湖(と)ろは(へ)を
 証
 02 29 01 さ(と)なから(へ)さ(と)なから池
 02 29 01 おほし(と)よらす(と)おほし(と)よらす穂
 02 29 01 け(と)ふある(と)け(と)うある(と)穂証湖
 02 29 02 あ(と)やし(と)あ(と)やし(と)は横池肖三穂徹証正紹巴
 湖
 02 29 03 あ(と)らたま(と)らむ(と)なむ(と)あ(と)らたま(と)ら(と)ん相(と)あ(と)ら(と)たま
 らなん徹
 02 29 04 さ(と)へつる(と)は(と)さ(と)えつる(と)は(と)相

02 29 | 04 からうしてか(し)うして大(か)ううして
紹

02 29 | 04 さりや(さ)も(り)や紹

02 29 | 04 するしよと(し)るし(よ)と相

02 29 | 05 うちすしてうちすんして相

02 29 | 06 すゑつむ花(すゑつむ)花の横池三徹証正すゑ
つむはなの(イ)無(三)すゑつむ花(はな)の(イ)
無「朱」徹すゑつむはなへの証

02 29 | 06 いとナシ相

02 29 | 06 にほひやかに(に)ほ(ひ)やかに三

02 29 | 06 さしいてたりさしいてたる(り)池さしい
てたる(り)イ「朱」徹※

02 29 | 07 二条の院に二条院に肖穂徹正巴二条への院
に吉

02 29 | 07 いともいと吉相

02 29 | 09 ほそなかほそなかなと穂

02 29 | 09 なよらかに(な)よ(か)に「池(は)ら(か)カ微妙、
紹(は)ら(う)削(ッ)テ、二直(ス)カ」横池肖三穂紹巴
湖(な)よ(か)に吉

02 29 | 09 なに心もなく(な)に心なくて吉(な)に心もな
く相

02 29 | 10 をは君の(う)はきみの吉

02 29 | 10 はくろめもはくろめへも横(な)は(く)ろめ
も吉

02 29 | 10 またしかりける(ま)たしかりける大

02 29 | 11 きよらなり(き)よら(な)り吉

02 29 | 11 なとか(な)と(か)大(な)と横三吉証紹巴

02 29 | 12 ものを(も)ものを穂

02 29 | 12 みてゐたら(と)みて(い)ゐ(る)たら(と)相(み)
てゐ(た)くて正

02 29 | 13 色とり給いろとり給に紹

02 29 | 13 給よろつにおかしう(す)き(ひ)ちらしナシ池
※

02 29 | 14 かきそへ給ふ(か)き(そ)へ横

02 29 | 14 かみかみは穂

02 30 | 01 み給ふに(み)たまふも紹

02 30 | 01 したりしたる肖湖

02 30 | 02 うつれるか(う)つりけるか穂

02 30 | 02 あかはなを(あ)か(は)なを「朱」徹

02 30 | 03 かく(か)く(う)「朱」徹

02 30 | 03 かほ(か)ほに横

02 30 | 03 みくる(み)か(り)けり(み)イ(無)くる(し)か
る(へ)かり(け)り「朱」徹

02 30 | 04 いみしく(い)み(し)う(相)い(み)しく(う)「朱」
徹

02 30 | 04 まろか(ま)ろ穂

02 30 | 04 なり(な)む(な)り(け)な(ん)紹

02 30 | 04 とき(と)きは横(へ)とき(き)池

02 30 | 05 さも(さ)り(や)穂

02 30 | 06 すき(す)き(わ)き(す)き(み)わ(き)横(す)き(ひ)湖

02 30 | 06 うちに(う)ち(に)巴

02 30 | 07 の給はむ(の)給(は)む(へ)と大横(の)たまはむ
穂

02 30 | 07 いと(お)し(と)いと(を)か(し)と相

02 30 | 07 より(よ)り(て)より(て)硯(か)め(の)水(に)か(み)を(ぬ)らし
て穂

02 30 | 09 みえ給(み)え(た)へ(ま)へり池見(え)給(へ)る
肖見(え)たり吉※

02 30 | 09 か(す)み(は)た(れ)る(か)す(み)わ(た)れ(る)横池肖三穂
吉相徹証正紹巴湖

02 30 | 10 心も(こ)も(と)なき(こ)も(と)なき相

02 30 | 10 中(な)か(に)も(な)か(に)も横吉相徹

02 30 | 10 ほ(ほ)ゑ(み)わ(た)れ(る)ほ(ほ)ゑ(み)わ(た)る吉

02 30 | 11 こう(こ)う(は)い(む)め(こ)う(は)い(は)横

02 30 | 12 は(な)そ(あ)や(な)く(花)は(な)そ(あ)や(な)く「朱」
徹

02 30 | 12 た(ち)え(に)ほ(ひ)(た)ち(え)横

02 30 | 12 いて(い)て(や)と(いて)や吉相

02 30 | 13 あ(い)なく(あ)ひ(な)う(穂)あ(い)なく(う)「朱」
徹

02 30 | 13 い(か)なり(け)む(い)か(な)り(けん)横(い)か(な)り
り(けん)「補(入)ノ、ニミセケチカ」池